

PICK
UP!

「実践や探究重視のカリキュラムを通して人間形成と大学進学」の目標を叶える

2022年に創立81周年を迎えた城北中学校・高等学校。生徒主体に、人間性と学力を同時に修得させるカリキュラムやそれを実現できる環境について、小俣力校長に話を聞きました。

「質実厳正」の理念をもち大きく育つてほしい

1941年の創立以来、「質実厳正」を理念に、「人間形成と大学進学」を教育目標に掲げる城北中学校・高等学校。中高一貫の男子校として、これまで約3万6000人の優秀な人材を輩出していました。

「質実厳正」とは、服装や言葉などは飾らず、人として誠実であり、正しいことを尊び、実践することの勇気をもつことです。合わせて『着実・勤勉・自主』という校訓を掲げ、人間形成に力を入れています」と小俣力校長は話します。創立時に地元住民から寄贈されたヒマラヤ杉が、学園の正門横



3日間すべての授業が英語で行われる「城北イングリッシュ・シャワー」。

城北中学校・高等学校では、芸術や体育にも力を入れています。3日間すべての授業が英語で行われる「城北イングリッシュ・シャワー」。3日間すべての授業が英語で行われる「城北イングリッシュ・シャワー」。



城北中学校・高等学校
校長

小俣 力先生

1万1,000平方メートルのグラウンドは、中学・高当学校のグラウンドとしては東京23区内では最大級だという。



に大きく枝を伸ばして来校者を迎えているのですが、この木のように大きく、そして、思いやりをもつた人に育つてほしいというの

6年間を3期に分割目標に向かって学ぶ

人間形成と大学進学の両立をめざすべく同校で行われているのが、1993年からスタートした、6年間を「基礎期」「鍊成期」「習熟期」の3期に分けて学ぶプログラムです。

まず、中学1・2年次の「基礎期」では、6年間の土台となる生活習慣と基礎学力の定着を図ります。ただ教科書で読んだことを記憶するのではなく、実際に見て、

「進学やその先の就職を考える時期が鍊成期です。世の中には、どんな仕事があるって、その仕事に行かなければならぬのか、そのためにはどのような勉強をすればいいかを子どもたちに考えさせています。医者、研究者、法曹界、ICT関係など、さまざまな仕事をしている卒業生や保護者に講演してもらうなど、キャリア教育を行っています」

自分の目標を見つけた高2・3年次の「習熟期」は、大学合格に向けたラストスパートの期間。高2で文系、理系の2コース、高3は、さらにそれぞれ私大・国公立コースに分かれ、学びます。教員への質問や添削依頼・相談もいつでもでき、20時の退出時間まで勉強してから帰宅する生徒も多いそ

うです。

現地3か月の本格留学から3日間の手軽な留学体験から

英語教育では、読む、書く、聞く、話すの4技能をバランスよくそれぞれ専用の教室が2教室ずつあり、専任教員も配置しています。2021年度からは、音楽の授業で生徒全員がバイオリンの演奏を経験します。

「子どもたちには、たくさんの経験をさせ、本物に触れさせたい」という思いがあり、バイオリンも経験をさせ、本物に触れさせたいたいですね」

体育では、2022年9月に土たは学年単位で合奏発表会を開いた一環です。今後、クラス、または学年単位で合奏発表会を開きたいですね」

その一環です。今後、クラス、または学年単位で合奏発表会を開いた一環です。今後、クラス、または学年単位で合奏発表会を開きたいですね」

だつたグラントを人工芝に変え、より快適な環境が整いました。柔道場、剣道場、温水プール、弓道場、テニスコートなどもあり、充実した施設が整備されています。

ICTの環境は、コロナ禍前の時点ですでに整備されており、オンライン授業への対応も比較的スムーズにできました。現在は、全員がタブレット端末を持つことになつており、日常の授業での使用頻度も高いそです。

また、2022年度からは、授業時間を50分から45分に変え、そ

向けたラストスパートの期間。高2で文系、理系の2コース、高3は、さらにそれぞれ私大・国公立コースに分かれ、学びます。教員への質問や添削依頼・相談もいつでもでき、20時の退出時間まで勉強してから帰宅する生徒も多いそ

うです。

英語教育では、読む、書く、聞く、話すの4技能をバランスよくそれぞれ専用の教室が2教室ずつあり、専任教員も配置しています。2021年度からは、音楽の授業で生徒全員がバイオリンの演奏を経験します。

多彩な留学プログラムもあります。いつもの学校に通いながら、

のうえで、火曜日から金曜日の8時15分～9時を0時間目とし、主體的な特別活動の時間に設定。自分がやりたいことを自由に選べる時間になっています。将来的には、異学年混合の講座なども開設し、学校の目玉となるようなプログラムをめざしたいそです。

クラブ活動も充実しております。中には中学生と高校生が一緒に活動するクラブもあり、縦横の幅広い人間関係がつくれるそうです。

「中学・高校は、一生の友達ができる場所です。男子校なので、異性の目を気にせず、自由にのびのびと過ごせるという魅力もあります。探究心をもつた人、好奇心にあふれる人、チャレンジ精神旺盛な人にいっぱい来てほしいですね」と小俣校長は、最後にメッセージを贈ってくれました。

学校紹介

城北中学校・高等学校

所在地:〒174-8711 東京都板橋区東新町2-28-1
連絡先:03-3956-3157 創立年:1941年
生徒数:中高合計1,883人(48クラス)
アクセス:東武東上線「上板橋」駅より徒歩10分／東京メトロ有楽町・副都心線「小竹向原」駅より自転車6分、徒歩20分／都営バス・関東バス・国際興業バス「小茂根」より徒歩10分